

現代代数学と異分野連携研究部門
整数論講演会

下記の要領で、金子元氏(筑波大学数理物質系数域)安福悠氏(日本大学理工学部数学科)による講演会を開催いたしますので、ご案内申し上げます。¹

日時: 2020年3月3日(火), 15:15 -- 16:15, 金子元氏, 16:30 -- 17:30, 安福悠氏
場所: 東京理科大学理工学部4号館3階 数学科セミナー室²
東武アーバンパーク線(野田線) 運河駅徒歩7分
世話人: 中村隆 (東京理科大学)

講演者: 金子元氏 (15:15 -- 16:15)

講演タイトル: b 進展開などにおける代数的数の digit について

内容:

数の b 進展開は素朴な研究対象であるにもかかわらず、今でも未解決な問題が多い。例えば、代数的無理数の 10 進展開における digit は、 0 から 9 までが一様に現れると予想されているが(正規数に関する Borel 予想)、未解決である。また、力学系などでは b 進展開の一般化であるベータ展開などの digit が盛んに研究されている。本公演では、Borel の予想と関連して、代数的数の digit に関する研究を紹介する。

講演者: 安福悠氏 (16:30 -- 17:30)

講演タイトル: Vojta 予想の紹介と、関連研究の最近の進展

内容:

Vojta 予想とは、代数多様体上の有理点がどの程度因子に近づけるかを示唆する高さ関数の不等式で、ディオファントス幾何における大予想の一つである。本講演ではこの予想を紹介し、射影平面や射影空間のブローアップにおける Vojta 予想に関して最近得られた結果をお話する。

¹東京理科大学総合研究院総合研究機構「現代代数学と異分野連携」研究部門主催

²<http://www.ma.noda.tus.ac.jp/index.php?guide%2Fmap>

<http://www.tus.ac.jp/info/access/nodcamp.html>